

事務事業評価シート

(H.28)No.	5037	(H.27)No.	5037
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防施設費		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救助室	的場 孝之	

会計区分	事業コード	452001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	消防費	消防施設費
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	消防施設費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施 策	2	消防・救急
	小 施 策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
消防施設を適正に維持、管理し迅速・的確な災害対応を行います。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 消防水利施設と消防団拠点施設の維持、管理経費 防火水槽や消防ポンプ庫等を維持管理していくため、消耗品の購入や修繕等を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	消防施設費 1,233,808円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修	消防施設費 1,620千円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修	消防施設費 1,620千円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修	消防施設費 1,620千円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修	消防施設費 1,620千円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修	消防施設費 1,620千円 防火水槽改修 ポンプ庫改修 標柱標識板改修

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	1,234千円	1,620千円	1,620千円	1,620千円	1,620千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0) 1,234	1,620	1,620	1,620
人工数	職員	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 1,520千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円
①+②総事業費	(0千円) 2,754千円	3,140千円	3,140千円	3,140千円	3,140千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
防火水槽等の水利施設や消防ポンプ庫等を適正に維持管理するため、修繕等を実施しました。消防施設の老朽化が進んでおり、災害対応に支障がないよう適切に管理する必要があります。	消防施設点検の徹底を図り、適切な施設管理を行い、火災時における初期消火活動等の強化に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の適切な管理で消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
災害に迅速・的確に対応するため、継続して消防施設を維持、管理していく必要があります。	